

ぐるめ散歩

……創作料理・居酒屋……

籠屋たすく

日本の地酒をはじめ世界各国の酒類の販売で定評がある籠屋秋元商店が平成29年に開店した。日本酒やクラフトビール、ワインなど様々な酒と創作料理を落ち着いた雰囲気の中で味わえる。

開業時からのスタッフで、日本酒の蔵元で働いた経験があり、酒に合う料理に詳しい店長の佐々木健さんと、狛江市出身の金子将也さんが、工夫を重ねた創作料理を提供している。



☎5761-8101 駒井町 3-34-4 営業=火~金 曜午後5時~10時、土曜・祝日午前11時30分~午後11時、日曜午前11時30分~午後10時、月曜日休み

利用できる。調理場には、ビールサーバー10個が置かれ、隣接する籠屋ブルワリーや他のブルワリーで醸造したクラフトビールを提供している。料理に合う酒の相談に応じるほか、毎週火曜日に「SAKE BAR」と名付け、ほとんどの日本酒と焼酎をグラス1杯550円で提供したり、コロナ禍前に好評だった酒にちなんだイベントを復活させるなど、酒の様々な楽しみ方を広めていくという。



■おすすめMENU■
①前菜3種の盛り合わせ¥1,100 / ②塩豚といぶりがっこのポテトサラダ¥680 / ③ポークナッツカレー¥1,200 / 籠屋フライドチキン¥800 / BEER FLIGHT (ビール3種飲み比べ) ¥1,100 (税込み)

世界の酒に合わせた創作料理を追求 自家製クラフトビールが味わえる



毎週火曜日に「SAKE BAR」と名付け、ほとんどの日本酒と焼酎をグラス1杯550円で提供したり、コロナ禍前に好評だった酒にちなんだイベントを復活させるなど、酒の様々な楽しみ方を広めていくという。

メニューは洋風の料理を中心に約30種で、旬の素材に応じて変更される。地元農家から仕入れた新鮮な野菜を多く使うほか、肉や魚は塩こうじや醤油こうじで下処理するなど発酵食品を取り入れている。

大きなガラス窓を使った明るい店内はテーブルとカウンター合わせて20席あるほか、テラス席も

週末は特製カレーとランチを午後2時まで提供しており、家族連れに人気だ。

週末は特製カレーとランチを午後2時まで提供しており、家族連れに人気だ。



狛江・多摩川花火大会 夜空に大輪の花

夜空を彩る花火

令和5年度 狛江・多摩川花火大会 (狛江市観光協会主催、狛江・多摩川花火大会実行委員会企画運営、狛江市共催、川崎市後援) が8月9日(金)に開催された。

令和元年の花火大会から4年ぶりで、新型コロナウイルス感染症の影響で沈んだ気持ちを吹き飛ばそうと企画された。4,100人分の有料観覧席が売り切れるほどの人気で、打ち上げ会場の多摩川緑地公園グランド周辺の河川敷には前回より約2万人多い約15万人(狛江市側約8万5千人、川崎市側約6万5千人)が訪れた。観客たちは音楽と花火の競演「ハナビリュージョン」など趣向を凝らした約5,000発の花火に連日の猛暑を忘れて見入っていた。

会場では浴衣キャンペーンが行われ、浴衣を着て訪れた300人に松原俊雄市長らがオリジナルの巾着をプレゼントした。

外国人が日本の夏を満喫 盆踊りや夏の味で国際交流

「日本の夏を知ろう&浴衣で

盆踊り体験」(狛江市国際交流協会主催)が8月6日(日)に中央公民館で催され、参加した6カ国25人の外国人が市民との交流を楽しんだ。

参加者たちは中央公民館で浴衣の着付けをしてもらい、「狛江音頭」などの盆踊りを習った後、市役所前市民ひろばで4年ぶりに開催されたいずみ会の盆踊りの輪に加わり、市民と一緒に踊りを楽しんでいた。続いて、用意された素麺とスイカという夏の味覚に舌鼓を打っていた。

参加者は「盆踊りは初めてだったけど、すごく楽しかった」「きれいな浴衣が着られてうれしい」などと喜んでいました。



盆踊りを楽しむ外国人たち

狛江高校箏曲部が9年ぶり 総文で文化庁長官賞受賞

都立狛江高校箏曲部(綿貫想夏部長)が、7月29日(日)に鹿児島県日置市で行われた第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)日本音楽部門でベスト4にあたる文化庁長官賞を受賞した。

東京都代表としてかごしま総文に出場。演奏した沢井忠夫作曲の「二つの群の為に」は絃の



受賞を喜ぶ狛江高校箏曲部の部員たち

動きの緩急と強弱がはっきりとした高い演奏技術を必要とする難曲だが、1年から3年まで部員15人が13絃と17絃の箏を見事に弾きこなし、高い評価を得た。同校の文化庁長官賞の受賞は9年ぶり。8月26日(日)には総文優秀校東京公演で演奏を披露した。

部員たちは「箏を初めて弾く1年生もいたので、練習メニューを作ったりして短期間で技術を磨いた結果、受賞できてうれしい」と喜んでいました。

顧問の福山貴樹教諭は「本番前に市内で演奏する機会をいただくなど、地域の皆さんに応援してもらい、感謝しています。今後はさらに上を目指したい」と喜んでいました。

指導している箏演奏家の渡辺正子さんは「生徒たちは私のアドバイスをきちんと理解し、日頃の練習の成果を100%出した良い演奏でした」と評価していた。

先生も絵手紙にチャレンジ

狛江市内の小・中学校の先生を対象にした絵手紙講習会が8月3日(金)にエコルマホール6階展示・多目的室で行われた。

市内10校から初任者を中心に24人の先生が参加、「絵手紙発祥の地-狛江」実行委員会の委員から絵手紙の基本的な知識や筆の持ち方、彩色の仕方などについて説明を受けた後、木の葉や果物、野菜などを画材に真剣な表情で絵手紙をかいた。

参加した先生たちは「初めてで難しかったです、楽しかった」「教えられる側になってみて参考になった」「今度は子どもたちと一緒にかいてみたい」などと話していた。



絵手紙を習う先生たち

ひろがれ 絵手紙の輪

10周年の狛江フェスティバル、9・10日に開催

狛江フェスティバル2023(同実行委員会主催)が9日(土)・10日(日)の正午から午後8時までえきまえ広場、泉龍寺など狛江駅北口周辺で開催される。

同フェスタは、地域交流活性化や狛江の魅力発信・賑わいの創出などを目的に平成26年から開かれている。10周年の今年は従来より内容の充実が図られる。

えきまえ広場には市内外のブルワリーやクラフトビール店、飲食店など21店が出店、地ビールなどを味わえる。泉龍寺では幅広い年代が楽しめる出店のほか、特設舞台で市内で活動する20団体以上がダンスや音楽などを披露。狛江市青少年委員の会議による中高生企画の水鉄砲射撃のコーナーも開設される。10日(日)午後6時40分からは特別ゲストのグレート義太夫さんがギター弾き語り&漫談を演じる。エコルマ1横のふれあい側道ではチョークアートをしたり、家族向けのスペースを設ける。新たに会場となった泉の森会館前から狛江駅北側のふれあい側道でスイーツ、キッチンカー、バーなどが出店し、夜はキャンドルを点灯する。泉の森会館では同時開催で9日(土)に童話の語りとクラシック音楽のバギーコンサートを午前11時と午後2時30分に開催する。

問い合わせは☎080-4132-2633 繁平さん。

和泉多摩川 歌謡ポップス

みんなで歌謡ポップス

好評開校中!

アイスタジオ Dスタジオ
狛江市東和泉 3-6-4 泉プラザ1F
第1・3木曜日 13:00~14:30
無料体験説明会
9月7・21日 木曜日 13:00~14:30

講師 権沢聖一、誤嚥防止にもいい!

国立音楽大学 音楽学卒業
「出なくなった声が出た」

ボイストレーニングを
交えながら、
懐かしいヒットソングを
みんなで楽しく歌おう!

月会費 4,000円 入会金 3,000円

●楽譜代
説明会当日入会の方は初回セットプレゼント!
3ヶ月セット各1,200円(税込) トータル4セット
リクエストによる追加は別途実費

無料体験・入会随時受付中!

電話またはメールでお気軽にお問い合わせください

みんなで歌謡ポップス事務局 ☎03-4563-8580 (平日9:00~17:00)
info@minnade-pops.com
練馬区小竹町 2-75-6 アップルハウス F102号